

(様式1)

施設指定管理者モニタリングチェックシート

令和元年 4月～6月

施設名	豊明市老人福祉センター
指定管理者名	社会福祉法人 豊明市社会福祉協議会
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日
所管課	豊明市健康長寿課

区分	項目	指定管理者	指定管理者備考	市	市備考	
①業務の履行確認	【施設全般の管理運営に関する業務】					
	条例施行規則に基づいた開館日・時間を遵守しているか	A		A		
	条例規則ほか各種規程を遵守のうえ、施設を供用しているか	A		A		
	人員体制が明確になっており、常に体制が整っているか	A		A	常に2人体制にて実施	
	適切な有資格者を常に配置しているか	A		A	ボイラー等有資格者を配置	
	管理日誌等により、業務の記録をしているか	A		A	業務日誌、機械電機設備管理日誌を毎日記録している。	
	緊急事態発生時の対処マニュアルが整備されているか	A		B	現在作成中。指定管理者変更後のマニュアル作成を依頼。	
	【利用者に関する業務】					
	利用者数、稼働率等が著しく低下していないか	A		A	利用者数は、エアコン故障もありやや減っている。	
	利用料金の設定、徴収、還付等手続は適切か	A		A		
	【保守点検並びに清掃業務等】					
	建物、機械等の点検・保守は定期的に行われているか	A		A	日々点検を行った。	
	定期的に清掃、除草、剪定等が行われているか	A	会館周囲の除草をし美化に努めている	A	日々点検を行いながら、定期的に除草を実施。	
	異常、不具合等が発見した場合、速やかに市に報告しているか	A		A		
	利用者に対し、危険箇所の注意喚起を行っているか	A		A	熱中症予防の啓発周知もを行っている。	
	破損箇所等が見つかった場合、適切に修繕等が行われているか	A	床材の防災対応必要な部屋の報告をした	A		
	修繕等の履歴を適切に管理しているか	A		A		
	備品は適切に管理しているか	A		A		
	消耗品等は適切に補充しているか	A		A		
	【事業の実施に関する業務】					
	指定事業は適切に実施されたか	A		A		
	自主事業は適切に実施されたか	A	相談窓口開設、館内車いす設置、カラーコピー機の導入	A	相談窓口を5月より開設。カラーコピー事業も定期的な利用者がある状況である。	
	【個人情報の取り扱い】					
	個人情報等の管理は適切に行われているか	A		A		
	【①に係る指定管理者の自己評価】 エアコン故障に伴い、夏季の部屋の利用について健康長寿課と検討を進め、教室講座の開催が継続できた。また、同好会や自主サークルなどの部屋の利用については、エアコン故障をご理解いただけ、活動場所の移動等を行うことで活動の継続ができた。					
	【①に係る施設所管課の評価】 毎日、業務日誌を作成し、管理されています。また、エアコン故障に伴う対応も市と検討しながら進めることができています。今後は、新しい指定管理者としての安全管理、対応マニュアル等の作成をお願いします。自主事業についても指定管理者独自の事業も行われているため、今後はその利用者が継続して利用していただけるようにさらなる自主事業の拡大や内容検討をお願いします。					
					区分評価	B

区分	項 目	指 定 管理者	指定管理者 備考	市	市 備考
② サー ビス の 質 の 評 価	【施設の運営状況に関する事項】				
	窓口対応は適切に行われているか	A		A	
	アンケートを実施するなど、利用者の意見を聞いているか	A	8月に実施予定	A	8月に行う予定。
	苦情や要望等に対して迅速かつ適切に対応しているか	A		A	
	事故等が発生した場合、速やかに市に報告しているか	A		A	
	施設の清掃業務や衛生管理は適正か	A		A	体育館と一緒に清掃員が掃除を行っている。
	貸出備品等は良好に保たれているか	A		A	
	実施された自主事業等は満足できる内容であったか	A		A	
	【指定管理者が設定したサービス水準に関する事項】				
	困りごと相談窓口を開設し利用者の生活相談に応じている	A	月1回相談窓口を開設 5月1件、6月1件相談あり	A	5月より相談窓口を開設し、利用者もいる状況。
	健康啓発にて来館者の熱中症予防や感染症予防ができているか	A	熱中症予防のポスター掲 示	A	6月より熱中症ポスターを掲示している。
	福祉団体等の関係機関と連携協力し、利用者と地域社会が協働できる事業を実施している	A	子ども会関係等の協力を 得てイベントを企画中	A	
HPによる広報・PR活動により利用者の増加	A	本会HP内に老人福祉セ ンター情報を掲載	A		
【②に係る指定管理者の自己評価】 前事業所の職員を継続雇用でき、平常どおり利用者への対応ができている。 他機関と連携協力し様々なイベント等を企画できている。 物販4～6月売上件数(コピー白黒557件、コピーカラー20件、タオル6件、名札19件)					
【②に係る施設所管課の評価】 関係機関と連携をしながら事業を行うことができています。時期に合わせた啓発や事業、多世代との交流事業も考え、魅力ある施設づくりに向けて取り組まれていると考えます。アンケート調査についても定期的に行っていただき、利用者の声を反映した事業づくりを行っていただきますようよろしくお願いします。				区 分 評 価	A
③ サー ビス 提 供 の 安 定 性 の 確 認	事業収支は黒字になっているか	B		B	
	必要な帳簿は備えられているか	A		A	物販購入等の帳簿は管理されている。
	経理処理は適正に行われているか	A		A	
	収入増加のための取組がなされているか	A	前事業所よりの物販を継続 カラーコピーを導入	A	
	管理経費縮減に関する取組がなされているか	A		A	
	団体の経営状況は健全で安定しているか	A		A	
	【③に係る指定管理者の自己評価】 事業運営に関して、健全で安定した運営を行うことができています				
【③に係る施設所管課の評価】 サービスが今後も安定して利用者に提供されるようお願いします。				区 分 評 価	B

【項目評価】

- S（優良）： 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準を上回っている。
- A（良好）： 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿っている。
- B（課題あり）： 協定書、仕様書等を遵守しているが、内容の一部に課題がある。
- C（要改善）： 協定書、仕様書等が遵守されておらず、改善が必要である。

【区分評価】

- S（優良）： 項目評価が全てA以上、かつSが過半数以上。
- A（良好）： 項目評価が全てA以上。
- B（課題あり）： 項目評価にBがある。
- C（要改善）： 項目評価にCがある。